

「第3期富田林市教育大綱（素案）」に対するパブリックコメントの実施結果について

報告第7号

1. パブリックコメントの実施状況 令和7年5月7日（水）～令和7年6月6日（金）まで（31日間）
- （1）コメント募集期間 提出数：11通
- （2）コメントの状況 方法別：オンライン10通、持参1通、郵送0通、ファクス0通 コメント内容：21件
- （3）コメントにより修正した箇所 2箇所

2. パブリックコメントの内容

基本方針1 子どもたちの「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の育成を図ります。

I 「確かな学力」を育成します

NO	コメント内容	件数	コメントに対する市の考え方 回答
1	・「確かな学力」を「『何が出来るようになるか』という観点から」位置づけされています。ですからすぐに、「全国学力・学習状況調査平均率」向上や、タブレット端末の使用回数増大が目標設定されるのではありませんか。すぐ「何か出来るようになるなくても」、長いスタンスでみて、人として生きる力の形成こそ大切です。そのためには、子どもたちに様々な体験活動(見たり、聴いたり、触れ合ったり、作ったり、ともに行動したり等が大事だと考えます。	1	ご意見ありがとうございます。 様々な体験活動は子どもたちの成長にとって重要であると認識しておりますことから、引き続き、取り組みの充実に努めてまいりますので、ご理解をお願いいたします。
2	・富田林の子どもたちは、「毎日学校へ行くのが楽しい」と思っているだけでなく、「行きづらい子」も結構いると思います。子どもたちが「学校へ行くのが楽しい」と思えば、自ずと学力はついてくると考えます。そのための施策こそ必要です。	1	ご意見ありがとうございます。 今後も子どもたちにとって学校が安心安全な場所となるとともに、通いたくなるような魅力ある学校づくりに努めてまいります。
3	・学力保障の中心の担い手になるのは教師です。教師のやりがい、働きがい、そして健康のことが触れられていません。触れるだけでなく、政策化するべきだと考えます。「教師の働き方改革」を記述して下さい。子どもたちは先生に話を聞いてほしいのです。教師がゆっくりと子どもの話を聴ける条件を整えて下さい。	1	ご意見ありがとうございます。 「新しい時代に求められる資質・能力の育成」のなかで加筆します。教職員が子どもたちに寄り添い、豊かな時間を育むことができる労働環境となるよう努めてまいります。
4	・何よりも必要なのは教育条件の整備です。少人数学級の実現、教職員定数増などが全く抜けています。これらの教育改善でこそ確かな学力は育成できます。	1	ご意見ありがとうございます。 子どもたち一人ひとりにきめ細やかな指導を行うことは重要であると認識しております。必要な方策につきましては国や府に要望してまいりたいと考えております。 いただいたご意見につきましては今後の施策の参考にさせていただきます。
5	・情報活用能力の育成について、ICT教育の問題点が社会的にも国際的にも明らかになっています。これらの問題点を明らかにしていくべきです。ICT重視では学力がつかないという指摘は一般的になっています。	1	ご意見ありがとうございます。 子どもたちの学力・学習状況も注視しながら、指導方法の工夫改善に努めてまいります。 いただいたご意見につきましては今後の施策の参考にさせていただきます。
6	・この大綱では、「基本方針」の実現に向けて客観的な根拠を重視していますが、教育分野では数値化できない要素も多いため、特に「確かな学力」を育成するための成果指標として全国学力テストの正答率を用いることには問題があります。その理由として、文部科学省が指摘する通り、全国学力テストは学力の一部分しか測れず、正答率の向上が実際の学力や教員の指導力向上を示すものではないこと、また、この指標の使用が学校間や教員間の競争を激化させ、教育環境に悪影響をもたらす可能性があることが挙げられます。全国学力テストを重視するのではなく、子どもたちに真に必要な教育を考えるべきです。	1	ご意見ありがとうございます。 子どもたちに確かな学力を育むためには様々な観点からの分析が必要であると認識しておりますことから、必要に応じて適切な指標等を活用するよう努めてまいります。 いただいたご意見につきましては今後の施策の参考にさせていただきます。

II 「豊かな心」を育成します

NO	コメント内容	件数	コメントに対する市の考え方 回答
7	・戦後80年です。平和な日本、平和な世界であることがとても大切です。ここに「平和教育の取り組み」の項を記述して下さい。	1	ご意見ありがとうございます。 「平和教育の取り組み」については、「道徳教育の充実と人間性豊かな子どもの育成」のなかで「平和を愛し」を加筆し、丁寧に取り組んでまいります。
8	・海外からかなり多くの方が居住されるようになっていと感じますが、その子供たちを見かけることはまだ少ないようです。しかし、人口減少・労働力不足が顕著になり、海外からの若い世代にますます頼っていく社会となっていくことは避けられないように思います。人種・宗教・文化などの違いから起きる様々な課題に追われる前に、地域全体でその子供たちも共に育んでいく社会づくりがとても大事になっていくのではないのでしょうか。問題が顕在化する前に、すべての子どもたちが確かな教育環境で育ち、差別、偏見、迫害を受けない、しなやかな環境づくりが手遅れにならないよう、まずは実態の把握、公表、必要な課題の検討をお願いいたします。	1	ご意見ありがとうございます。 富田林市も含め、大阪、日本全体で海外からの転入が増えております。（市のウェブサイトにて、国籍別年齢別男女別の人口を毎月更新しております。）本市立学校園におきましては、多文化共生の観点に基づき、系統的にカリキュラムを編成しております。引き続き、全ての子どもたちが安心して過ごすことができるよう人権教育を進めてまいります。

NO	コメント内容	件数	コメントに対する市の考え方 回答
9	・義務教育の中で、歴史の授業はただの暗記科目であるという認識を持って育ちました。一面的な教育によって、違和感を抱きながらも私は日本という国は悪いことをしてきたのだという認識で日本に生まれたことを誇りに思えず、日本のこともよく知らない大人に育ってしまいました。 最近になってようやく日本のことに興味を抱き、日本の歴史を知る中で、真の日本の姿や他国への影響力について新たな理解を得るようになりました。 日本は素晴らしい国であり、子供たちに誇りを感じさせる教育が必要だと思います。日本が敗戦国であって戦後から抜け出せない背景があり、教科書に記載できないのかもしれませんが、せめて教壇に立つ方々には、子供達に日本に生まれたことを誇れるような教育を行っていただけるよう願っています。 また、日本が人種差別撤廃を訴え、植民地の解放に寄与した事実を教えることが自己肯定感に繋がると考えています。古事記や日本書紀といった神話から教える教育もちゃんとしていただきたいと思います。愛情を育むものだと思います。	1	ご意見ありがとうございます。 子どもたちが、日本が素晴らしい国であり、誇りと感じられることは大切と考えておりますことから、引き続き、学習指導要領に基づき適切に指導してまいります。 いただいたご意見につきましては今後の施策の参考にさせていただきます。

Ⅲ「健やかな体」を育みます

NO	コメント内容	件数	コメントに対する市の考え方 回答
10	・記載されている4項目とも、とても大切に賛同します。ならばなおのこと、中学校の自校方式による全員給食しかありません。デリバリー方式からの方針の変更をお願いします。	1	ご賛同ありがとうございます。 中学校給食について、全員給食の実施が困難な現状を考慮し、希望選択制からの移行を検討しました。自校方式と給食センター方式、デリバリー方式の比較を行い、実現可能性や財政負担を考慮した素案を作成し、パブリックコメントを実施し、令和7年3月に「富田林市中学校給食のあり方基本方針」を策定しました。 今後は基本方針に基づき、令和8年度2学期（予定）からのデリバリー方式（民間調理場活用HOTランチボックス方式）による全員給食を目指し、準備を進め、安全で安心な学校給食の提供に努めてまいりますのでご理解をお願いいたします。
11	・学校給食について このような安全な学校給食、食育の推進のためには自校調理方式、それが無理ならばセンター調理方式で。民間企業に投げ捨てるやり方はダメです。大阪市東住吉区の業者の酷い対応をどう捉えているのですか。	1	ご意見ありがとうございます。 中学校給食について、全員給食の実施が困難な現状を考慮し、希望選択制からの移行を検討しました。自校方式と給食センター方式、デリバリー方式の比較を行い、実現可能性や財政負担を考慮した素案を作成し、パブリックコメントを実施し、令和7年3月に「富田林市中学校給食のあり方基本方針」を策定しました。 今後は基本方針に基づき、令和8年度2学期（予定）からのデリバリー方式（民間調理場活用HOTランチボックス方式）による全員給食を目指し、準備を進め、安全で安心な学校給食の提供に努めてまいりますのでご理解をお願いいたします。

基本方針 2 子どもたちの安全・安心を最優先し、保護者・地域からも信頼される「学校園づくり」に努めます。

NO	コメント内容	件数	コメントに対する市の考え方 回答
12	・安全・安心な学校園づくり 小中学校における体育館の空調設備の導入を早期に実現いたしたいと思います。現在小学2年生の子どもがおり、昨年度6月初旬で体育館における保護者参加型のドッチボール大会に参加しましたが、扇風機や換気だけでは到底不十分で空調設備の必要性を強く感じました。府立高校にはすでに導入されており、小中学校でも早期に導入することを希望します。	1	ご意見ありがとうございます。 今年度設計業務を行い、翌年度より順次設置を進めてまいりますので、ご理解をお願いいたします。
13	・いじめを許さない学校づくり ・不登校児童生徒への支援推進 2023年度の不登校者数、いじめ認定件数が増加傾向にあります。富田林も例外ではないと考えます。ところが「基本方針2」を読んでも、その背景や増加する理由の分析がされておらず、「いじめ解消率向上」や「不登校児童対応件数増加」を成果指標にされています。対策を立てられること自体は否定しません。しかし原因の分析がないのに、対策ありきとなっていないでしょうか。 今の教育体制(とりわけ中学生は、数多くのテストに追われていることなど)によって、ストレスを抱えています。配慮を要する(手の掛かる子どもたちの増加)ことが有るのに、教師がその子たちに十分に支援できるゆとりがないのではありませんか。富田林として「背景や増加する理由の分析」をして記述して下さい。これらの項目は、目標設置の設定には、なじまないと考えます。	1	ご意見ありがとうございます。 不登校についてはコロナ禍以降、特に増加傾向にあります。理由は複数の要因が複雑に絡んでおり、特定の理由に絞ることが困難な状況です。 児童生徒一人ひとりの気持ちに寄り添い、安心できる居場所づくりに努めてまいります。 また、いじめについては、小さなトラブルも見逃さないように積極的にいじめとして認知しているところです。認知したいじめについては早期対応し、丁寧な解消に努めてまいりますので、ご理解をお願いいたします。

基本方針 4 生涯にわたり、豊かな人生が送れるよう、生涯学習環境づくりを推進します。

NO	コメント内容	件数	コメントに対する市の考え方 回答
14	・図書館事業の充実 金剛図書館では閲覧室の書架が足りず、苦肉の策なのか図書返却用のブックトラックや、事務机を書架の代わりに利用している。図書館事業の充実を掲げるならば、図書館資料へのアクセスをスムーズにし、利用環境を改善するため、是非、新しい書架を購入できるようにしてほしい。	1	ご意見ありがとうございます。 閲覧室の書架の配置は、車いすの方にもご利用いただけるように配慮した配置としております。開架資料を精査の上、書庫に保存します。現在書架の代用として使用しておりますブックトラック及び会議机につきましては撤去し、資料にスムーズにアクセスしていただけるよう改善してまいります。
15	・図書館事業の充実 ・子どもが読書に親しむことができる環境整備 日頃から図書館を利用しています。新刊をいち早く購入して頂いたり、なければ他市から速やかに借用して頂いたりして、読んでいます。富田林の公共の図書館は充実しています。「図書館事業の充実」「子どもが読書に親しむことができる環境整備」などには、全面的に賛同します。 しかし児童生徒が読書をする、図書を借りるのは多くは学校です。最近ある学校の図書室を見学する機会がありました。書架に並べられた多くは、購入年月日が古く、傷んだり色あせたりしているものが多いと感じました、長く手つかずの図書が書架上に並べられていました。これでは子どもたちの読書意欲が削がれます。学校図書の購入予算を増やし、古すぎる図書の総入れ替えをお願いします。	1	ご賛同ありがとうございます。 学校図書購入につきましては図書の整理をしたうえで、購入に必要な予算確保に努めてまいります。

基本方針 5 市民一人ひとりが健康で充実した生活が送れるよう、市民の文化芸術・スポーツの推進を図ります。

NO	コメント内容	件数	コメントに対する市の考え方 回答
16	・あらゆる世代のスポーツ活動の推進 体を鍛えるために市民体育館やケアパルを利用していましたが、以下の理由で現在は河南町力ナンピアまで通っています。 1.施設が充実していない。2.利用許可を得る為、利用教育を受ける必要がある。3.管理や指導者が不備 予算の問題もあるのは理解しますが、民間の協力提携を視野に入れて市民利用促進できる施策を考えてはいかがでしょうか。お役所仕事の考え方では無駄な費用ばかり費やすばかりで市民の有効活用にはなっていません。	1	ご意見ありがとうございます。 市民総合体育館やウエルネスけあばるの体育施設の設備については、すべてが最新のものではございませんが、随時、機器の点検や修理、更新を行っており、すべての方が安全に利用していただけるよう心がけております。 今後もより一層安全管理の徹底と指導者教育に努めてまいります が、安全に施設を利用していただくためには、利用者への機器の取り扱いの説明は不可欠と考えますので、ご理解をお願いいたします。

基本方針 6 歴史・文化と共に生き、歩みまちづくりに努めます。

NO	コメント内容	件数	コメントに対する市の考え方 回答
17	・郷土の魅力の再発見と継承 広報に調査事業をどこで行っているかを公示して欲しい。また、歴史的な説明をする展示施設を作ってほしい。(他市の事例を言えば、羽曳野の陵南の森や、大阪狭山市のような常設展示が望ましいので、そのような展示館を設けてほしい。小中学生の社会見学に耐えられるような広いものが好ましい。大阪大谷大学の博物館のようなものが参考になると思います。)	1	ご意見ありがとうございます。 調査は工期や安全性の観点から現場に立ち入ることはできません。調査状況については事後の報告会を行い、市広報でお知らせします。また、昨年度の大阪大谷大学博物館での「大とんだばやし展」に続き、今年度も展示を計画しています。加えて、公共施設での企画展やデジタルでの展示を継続するなど、本市にあった展示を進めてまいります。

その他

NO	コメント内容	件数	コメントに対する市の考え方 回答
18	・パブリックコメントを無視しないで欲しい。	2	ご意見ありがとうございます。 いただきましたご意見は真摯に受け止め、反映可能なものについては改善を図っておりますが、今後も最大限反映に努めてまいります。
19	・各項目にある指標を再検討してください。	2	ご意見ありがとうございます。 指標を再検討するにあたっては、問題点や課題を明確にする必要があります。再考すべきと判断したものについては改善を図ってまいります。
20	・大阪芸術大学や大谷大学、大阪府立富田林高校、大阪府立河南高校の優秀な学生さんと手を取り合って市民の子どもが参加できるイベントをして欲しいです。	1	ご意見ありがとうございます。 本市と関わりのある高校や大学とも連携し、生涯学習環境づくりの推進に努めており、今後も継続してまいります。
21	・2026年度中に大阪市が保育料第一子から無料になる予定と聞いています。富田林市もオムツ定期便とさらに『第一子からの保育料の無料化』をしたらもっと子育て世帯が住みやすい街でにぎわうと思います。現在2歳と0歳の双子を育てていて、できれば早めの検討、実施をお願いします。	1	ご意見ありがとうございます。 今後市の施策を展開していくうえで参考にさせていただきます。